

# 1 福島県の検査結果

プレスリリース

## 暫定規制値を超えた放射性セシウムが検出された玄米について

平成23年12月7日  
水田畑作課

二本松市旧渋川村で生産された平成23年産米で、暫定規制値を超える放射性セシウムが検出された。

### 1 検査結果

単位：ベクレル/kg

種類	放射性セシウム合計	放射性セシウム134	放射性セシウム137
玄米	780	330	450

### 2 当該農家の生産状況

作付面積：85a

当該ほ場：19a 収穫量：35袋(30kg) 品種：コシヒカリ

他地区ほ場：66a 収穫量：2,895kg 品種：コシヒカリ

### 3 経過

(1) 12月6日に二本松市旧渋川村で生産された玄米を、二本松市放射性物質測定センターの簡易分析器(NaIシンチレーション線スペクトロメータ)で分析した結果、暫定規制値を超える値が検出された。

(2) 市から連絡を受け、県は、この生産者の玄米をサンプリングし、本日まで県農業総合センターで分析を行った結果、暫定規制値を超える780ベクレル/kgの放射性セシウムが検出された。

### 4 当該ほ場の米の状況

当該ほ場で生産された米は、全量、生産者の自宅及び近隣農家に保管されている。

また、他地区ほ場で生産された米についてもライスセンターで保管されており、出荷されておらず、一般に流通はしていない。

### 5 二本松市旧渋川村の状況

稲作農家数：248戸

水稻作付面積：243ヘクタール

生産量(推定)：1,250トン

二本松市全体 稲作農家数：3,330戸 水稻作付面積：2,123ヘクタール

### 6 今後の対応

(1) 二本松市に対しては、旧渋川村で生産された米の出荷を自粛するよう要請する。

(2) 二本松市と協議し、旧渋川村における米放射性物質緊急調査を早急に進める。

#### 【参考】

単位：ベクレル/kg

種類	放射性セシウム合計	放射性セシウム134	放射性セシウム137
白米	370	160	210

放射性物質緊急調査の結果（第5報）について

平成23年12月7日  
水田畑作課

1 福島市旧小国村（12月7日現在）

- (1) 分析を行った農家戸数 138戸（米生産農家戸数 154戸）
- (2) 分析済みの検体数 4,693点
- (3) 分析結果

区分	今回の結果			累 計		
	農家戸数	分析点数	超過点数	農家戸数	分析点数	超過点数
暫定規制値以下	9(31)※	940	—	123	4,195	—
暫定規制値超過	3(5)※	90	63	15	498	263
計	12(36)※	1030	63	138	4,693	263

※ 農家戸数は新たに調査を行った戸数を記載し、()内は新たに調査を行った戸数と前回までに一部の調査を行っていた戸数の合計を記載

(4) 暫定規制値を超過した米の農家の内訳

農家	検体数		超過した検体の最高・最低値 (Bq/kg)	
	検査数	超過数	最低値	最高値
B	1	1	570	570
E	50	50	1030	1260
M	10	10	710	1170
N	28	1	530	530
O	1	1	760	760
5戸	90	63	530	1260

## 2 特定避難勧奨地点が存在する地域等

市町村名	旧市町村名	今回の結果			累 計		
		農家戸数	分析点数	超過点数	農家戸数	分析点数	超過点数
福島市	福島市	22(23)※	25	0	90	103	3
伊達市	石戸村	0	0	0	28	32	0
	小国村	1	1	0	112	130	2
	月舘町	0	0	0	157	164	1
	掛田町	0	0	0	58	70	0
	靈山村	0	0	0	38	40	0
	上保原村	7	8	0	64	80	0
	小手村	35	43	0	35	43	0
相馬市	玉野村	0	0	0	23	80	0
いわき市	川前村	40	73	0	97	182	0
合 計		105	150	0	702	924	6

※ 23戸のうち1戸は、これまでに分析した農家の残りの検体を調査

## 3 今後の対応

- (1) 暫定規制値を超えた玄米は隔離・保管する。
- (2) 引き続き緊急調査を実施する。